

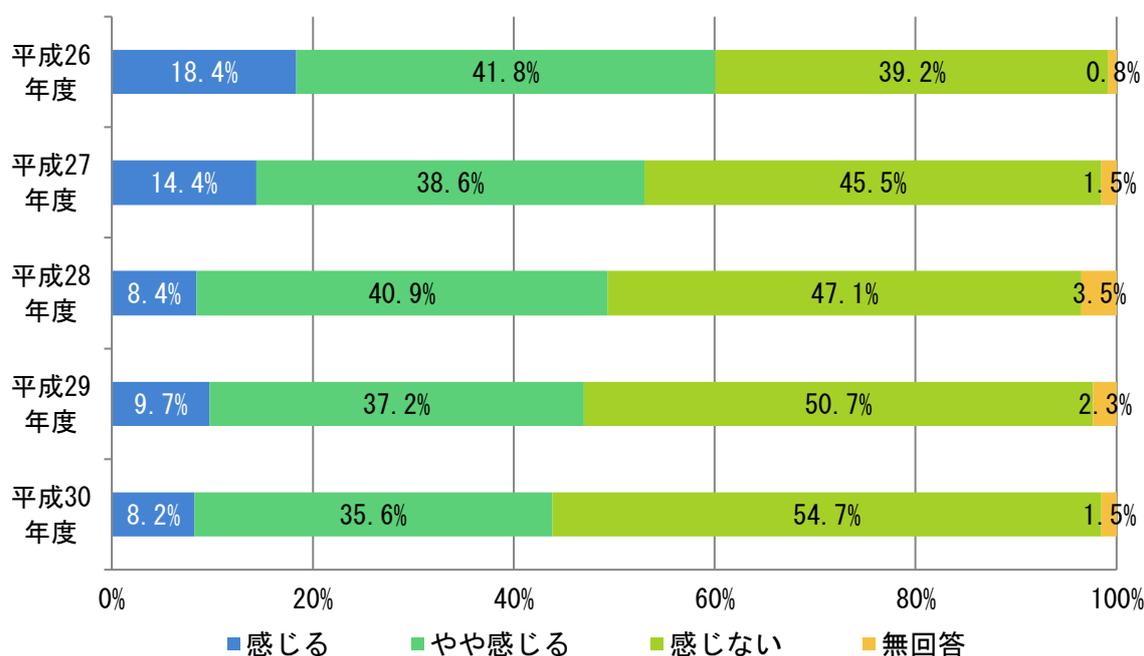
■「ひとづくりプロジェクト」について

問5. 環境について学ぶ機会（学習会やイベント等）が増えてきたと感じますか。（1つだけ）

「感じない」が54.7%と最も高く、次いで「やや感じる」が35.6%、「感じる」が8.2%となっている。

前回調査と比較すると、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は43.8%で、3.1ポイント減少している。

過去5年間の推移では、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合が平成26年度の60.2%から平成30年度では43.8%まで減少しており、毎年減少している。学習会やイベント等の機会が十分ではないと感じている市民が多くなってきていることがうかがえる。



【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は80歳代が56.6%と最も高く、次いで60歳代、70歳代（52.3%）となっている。

職業別：「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は農林漁業が58.3%と最も高く、次いで公務員（49.3%）、無職（49.2%）となっている。

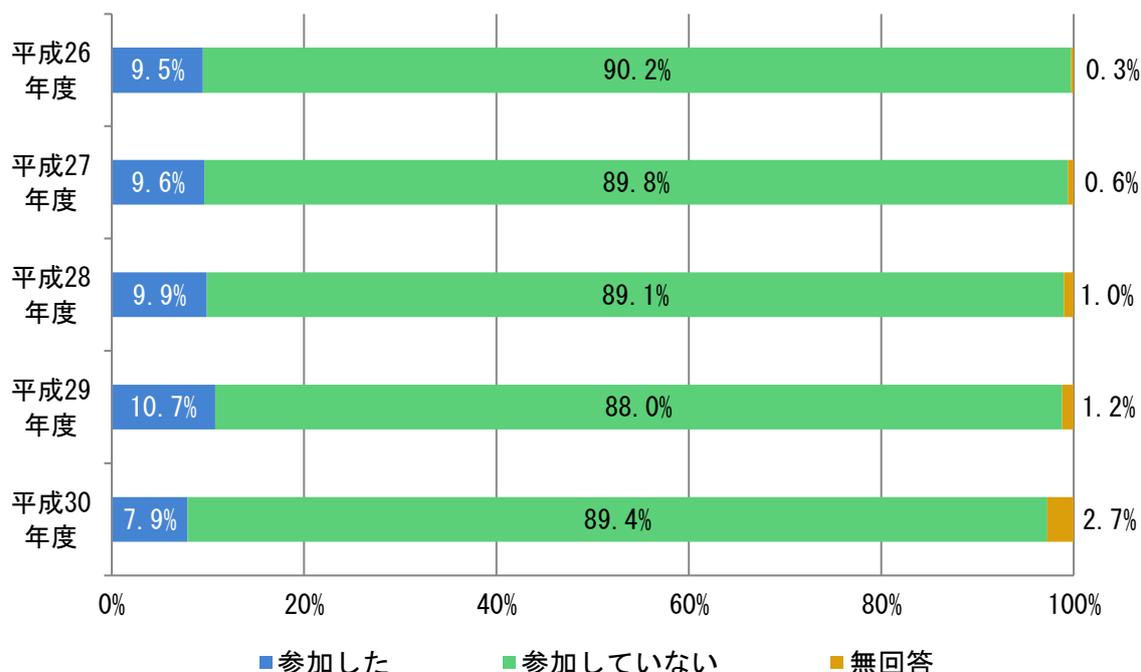
地区別：「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は北区が48.6%と最も高く、次いで西区（45.7%）、南区（44.6%）となっている。

■属性別回答

	合計	感じる	やや感じる	感じない	無回答
全体	1,068	8.2%	35.6%	54.7%	1.5%
年齢別					
20歳代	85	4.7%	24.7%	70.6%	0.0%
30歳代	137	5.1%	24.8%	70.1%	0.0%
40歳代	163	6.1%	32.5%	60.7%	0.6%
50歳代	178	10.1%	33.1%	56.2%	0.6%
60歳代	216	6.9%	45.4%	46.3%	1.4%
70歳代	178	13.5%	38.8%	44.4%	3.4%
80歳代	83	9.6%	47.0%	39.8%	3.6%
職業別					
会社員	357	7.3%	29.4%	62.7%	0.6%
自営業	74	9.5%	35.1%	54.1%	1.4%
農林漁業	12	25.0%	33.3%	41.7%	0.0%
公務員	75	4.0%	45.3%	50.7%	0.0%
学生	21	9.5%	28.6%	61.9%	0.0%
無職	350	10.9%	38.3%	48.9%	2.0%
その他	144	4.2%	42.4%	50.7%	2.8%
地区別					
中央区	272	8.5%	32.0%	58.5%	1.1%
東区	273	8.4%	35.9%	53.8%	1.8%
西区	127	6.3%	39.4%	52.8%	1.6%
南区	175	12.0%	32.6%	54.9%	0.6%
北区	189	6.3%	42.3%	49.7%	1.6%

問6. この1年以内で、環境に関する学習会やイベント等に参加しましたか。(1つだけ)

「参加していない」が89.4%と「参加した」の7.9%を大きく上回っている。
前回調査と比較すると、「参加した」の割合は2.8ポイント減少している。
過去5年間の推移では、それほど大きな変動は見られない。



【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「参加した」は70歳代が13.5%と最も高く、次いで60歳代（10.2%）、50歳代（10.1%）となっている。

職業別：「参加した」は公務員が13.3%と最も高く、次いでその他（9.0%）、農林漁業（8.3%）となっている。

地区別：「参加した」は南区が10.3%と最も高く、次いで西区（8.7%）、東区（7.7%）となっている。

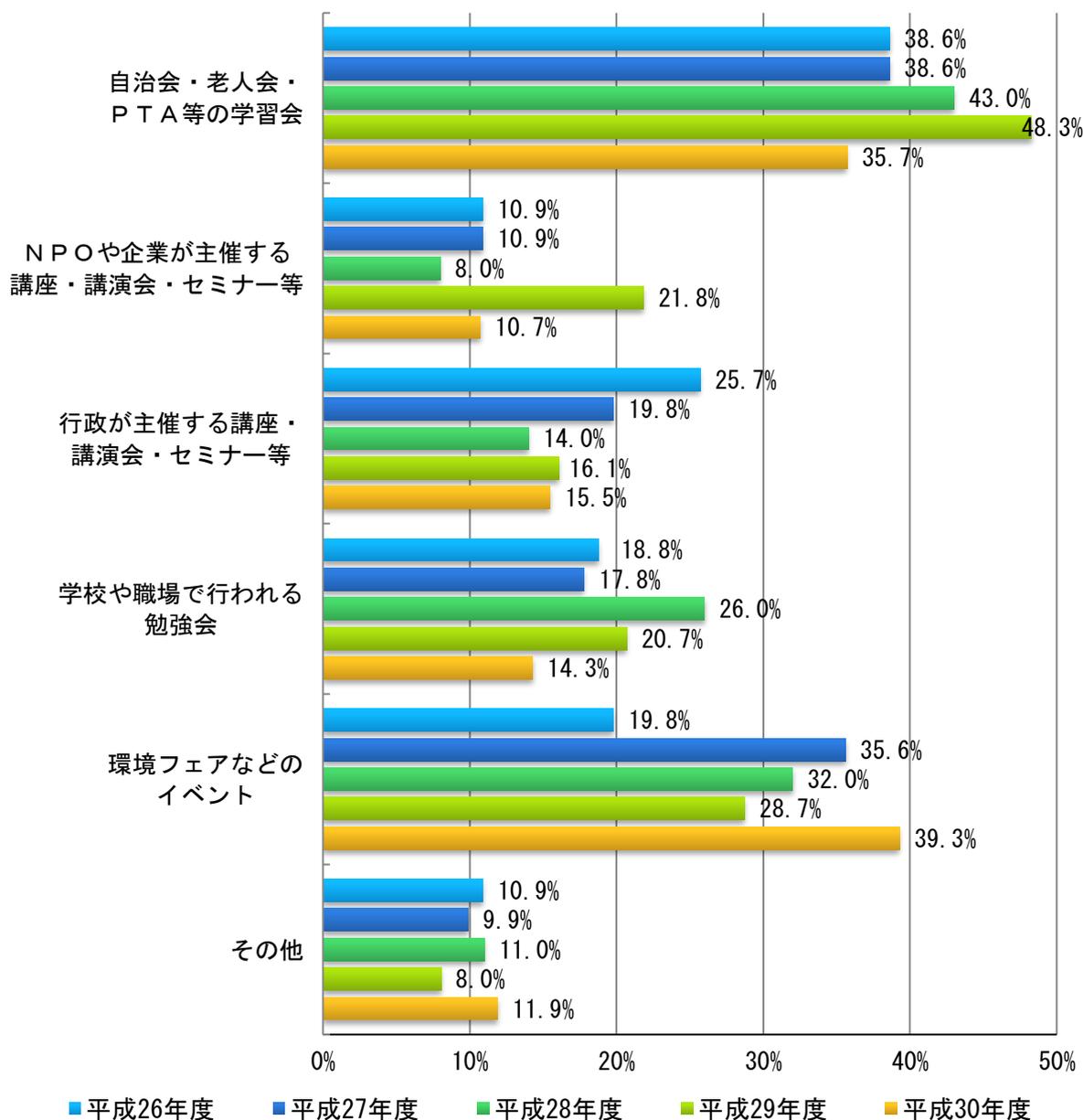
■属性別回答

	合計	参加した	参加していない	無回答
全体	1,068	7.9%	89.4%	2.7%
年齢別				
20歳代	85	3.5%	95.3%	1.2%
30歳代	137	4.4%	94.9%	0.7%
40歳代	163	3.7%	93.3%	3.1%
50歳代	178	10.1%	86.5%	3.4%
60歳代	216	10.2%	88.0%	1.9%
70歳代	178	13.5%	83.1%	3.4%
80歳代	83	4.8%	91.6%	3.6%
職業別				
会社員	357	7.0%	91.3%	1.7%
自営業	74	6.8%	91.9%	1.4%
農林漁業	12	8.3%	83.3%	8.3%
公務員	75	13.3%	82.7%	4.0%
学生	21	4.8%	95.2%	0.0%
無職	350	8.0%	88.3%	3.7%
その他	144	9.0%	89.6%	1.4%
地区別				
中央区	272	7.4%	92.3%	0.4%
東区	273	7.7%	90.1%	2.2%
西区	127	8.7%	84.3%	7.1%
南区	175	10.3%	87.4%	2.3%
北区	189	7.4%	89.4%	3.2%

問6-1. (問6. で「参加した」と答えられた方) どのような環境に関する学習会やイベント等に参加しましたか。(複数回答可)

問6. で「参加した」と回答した84人については、「環境フェアなどのイベント」が39.3%と最も高く、次いで「自治会・老人会・PTA等の学習会」が35.7%、「行政が主催する講座・講演会・セミナー等」が15.5%となっている。

前回調査との比較や過去5年間の推移では、「環境フェアなどのイベント」が前回調査から増加しており、平成25年度と比較しても増加している。



【参考】

【その他について】

環境の日や環境月間での省エネ活動、ボランティア活動（清掃、植林）

【回答者の属性別にみた結果】

※母数が少ないため分析は行わないが、結果は以下に示すとおりである。

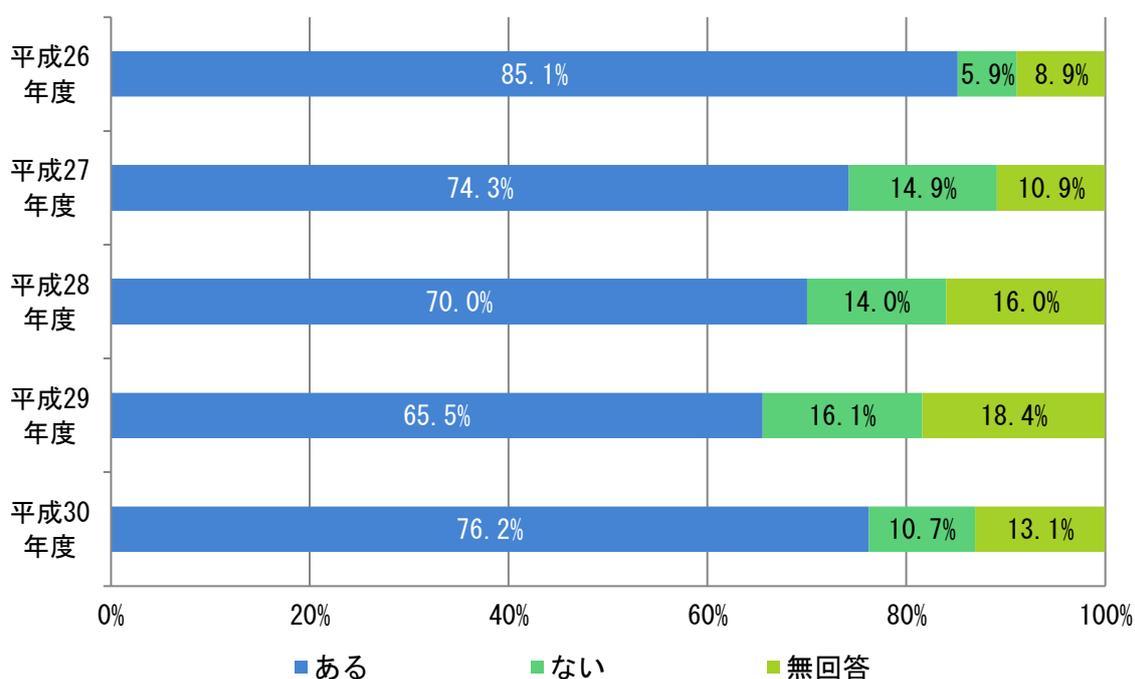
■属性別回答

	合計	自治会・老人会・PTA等の 学習会	NPOや企業が主催する 講座・講演会・セミナー等	行政が主催する 講座・講演会・セミナー等	学校や職場で行われる 勉強会	環境フェアなどのイベント	その他
全体	84	35.7%	10.7%	15.5%	14.3%	39.3%	11.9%
年齢別							
20歳代	3	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%
30歳代	6	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%
40歳代	6	16.7%	0.0%	0.0%	50.0%	66.7%	0.0%
50歳代	18	22.2%	5.6%	5.6%	33.3%	38.9%	16.7%
60歳代	22	31.8%	22.7%	13.6%	0.0%	50.0%	9.1%
70歳代	24	50.0%	8.3%	29.2%	4.2%	33.3%	12.5%
80歳代	4	75.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%
職業別							
会社員	25	24.0%	20.0%	12.0%	24.0%	28.0%	20.0%
自営業	5	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	100.0%	0.0%
農林漁業	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
公務員	10	10.0%	10.0%	0.0%	50.0%	50.0%	10.0%
学生	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無職	28	60.7%	7.1%	21.4%	0.0%	42.9%	7.1%
その他	13	23.1%	0.0%	30.8%	0.0%	30.8%	7.7%
地区別							
中央区	20	20.0%	25.0%	5.0%	25.0%	30.0%	15.0%
東区	21	28.6%	0.0%	9.5%	14.3%	52.4%	23.8%
西区	11	45.5%	0.0%	27.3%	18.2%	54.5%	9.1%
南区	18	44.4%	11.1%	11.1%	5.6%	33.3%	0.0%
北区	14	50.0%	14.3%	35.7%	7.1%	28.6%	7.1%

問6-2. (問6. で「参加した」と答えられた方) 参加したことによって、環境保全のために実践するようになった行動(活動)はありますか。また、あるとしたらどういったことですか。(1つだけ)

問6. で「参加した」と回答した84人については、「ある」が76.2%と、「ない」の10.7%を大きく上回っている。

しかしながら、前回調査との比較や過去5年間の推移では、「ある」が平成26年度の85.1%から減少傾向にあったが、平成30年度は76.2%と増加に転じている。



【参考】

実践している内容

- ・ 地下水保全 (こまめな蛇口の開け閉め、雨水浸透ますや駐車場の芝生化、植樹・下草刈り)
- ・ 自治会活動への参加 (町内一斉清掃、廃品回収、公園愛護会活動、花苗整備)
- ・ プラスチック対策 (マイバッグの持参、リユース食器の利用)
- ・ 廃棄物削減 (ごみの分別、食品ロスを意識)
- ・ エネルギー使用量削減 (節電、経済速度での車の運転、太陽光設備の導入)
- ・ その他 (自然や星空の観察、油を下水道に流さない工夫)

【回答者の属性別にみた結果】

※母数が少ないため分析は行わないが、結果は次ページに示すとおりである。

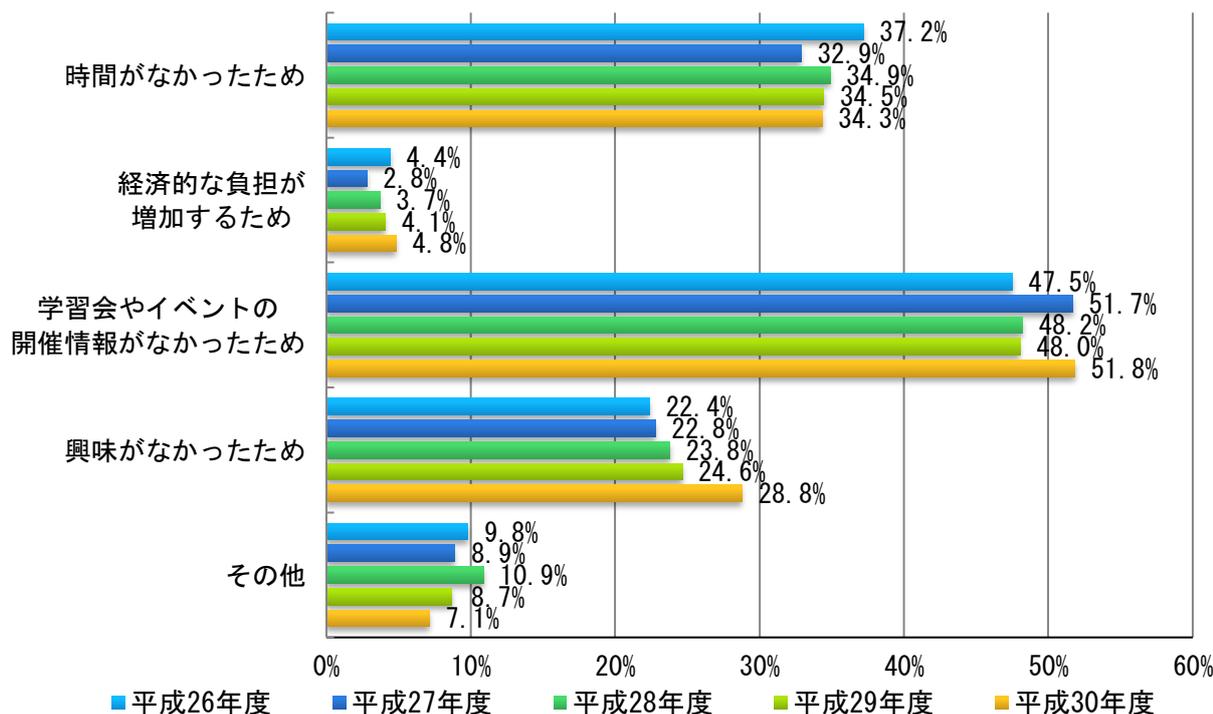
■属性別回答

	合計	ある	ない	無回答
全体	84	76.2%	10.7%	13.1%
年齢別				
20歳代	3	66.7%	0.0%	33.3%
30歳代	6	83.3%	0.0%	16.7%
40歳代	6	66.7%	16.7%	16.7%
50歳代	18	66.7%	16.7%	16.7%
60歳代	22	72.7%	9.1%	13.6%
70歳代	24	87.5%	8.3%	4.2%
80歳代	4	100.0%	0.0%	0.0%
職業別				
会社員	25	68.0%	8.0%	24.0%
自営業	5	100.0%	0.0%	0.0%
農林漁業	1	100.0%	0.0%	0.0%
公務員	10	80.0%	10.0%	10.0%
学生	1	100.0%	0.0%	0.0%
無職	28	78.6%	14.3%	3.6%
その他	13	76.9%	7.7%	15.4%
地区別				
中央区	20	75.0%	20.0%	5.0%
東区	21	76.2%	9.5%	9.5%
西区	11	81.8%	0.0%	18.2%
南区	18	83.3%	0.0%	16.7%
北区	14	64.3%	21.4%	14.3%

問6-3. (問6. で「参加していない」と答えられた方) 参加しなかった理由は何ですか。(複数回答可)

問6. で「参加していない」と回答した955人については、「学習会やイベントの開催情報がなかったため」が51.8%と最も高く、次いで「時間がなかったため」が34.3%、「興味がなかったため」が28.8%となっている。

前回調査との比較や過去5年間の推移では、「興味がなかったため」の割合が上昇している。



【参考】

「その他」の内容

- ・親族の介護や、障がい、高齢等で参加できない。
- ・参加する意義を感じない。
- ・参加の条件に合わない（親子での参加が条件だったり、小学生未満の子どもは参加できなかったりなど）。
- ・参加しづらさを感じた（一緒に参加するような関心のある知人がいない）。

【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「時間がなかったため」は30歳代が40.0%と最も高く、「経済的な負担が増加するため」は70歳代が7.4%、「学習会やイベントの開催情報がなかったため」、「興味がなかったため」は、20歳代が55.6%、49.4%と最も高くなっている。

職業別：「時間がなかったため」は農林漁業が50%と最も高く、「経済的な負担が増加するため」、「興味がなかったため」は学生が10.0%、50.0%、「学習会やイベ

ントの開催情報がなかったため」は会社員が 54.3%と最も高くなっている。
 地区別：「時間がなかったため」は中央区が 37.5%と最も高く、「経済的な負担が増加するため」は、西区が 6.5%、「学習会やイベントの開催情報がなかったため」は、中央区が 53.8%、「興味がなかったため」は、南区が 35.3%、と最も高くなっている。

■属性別回答

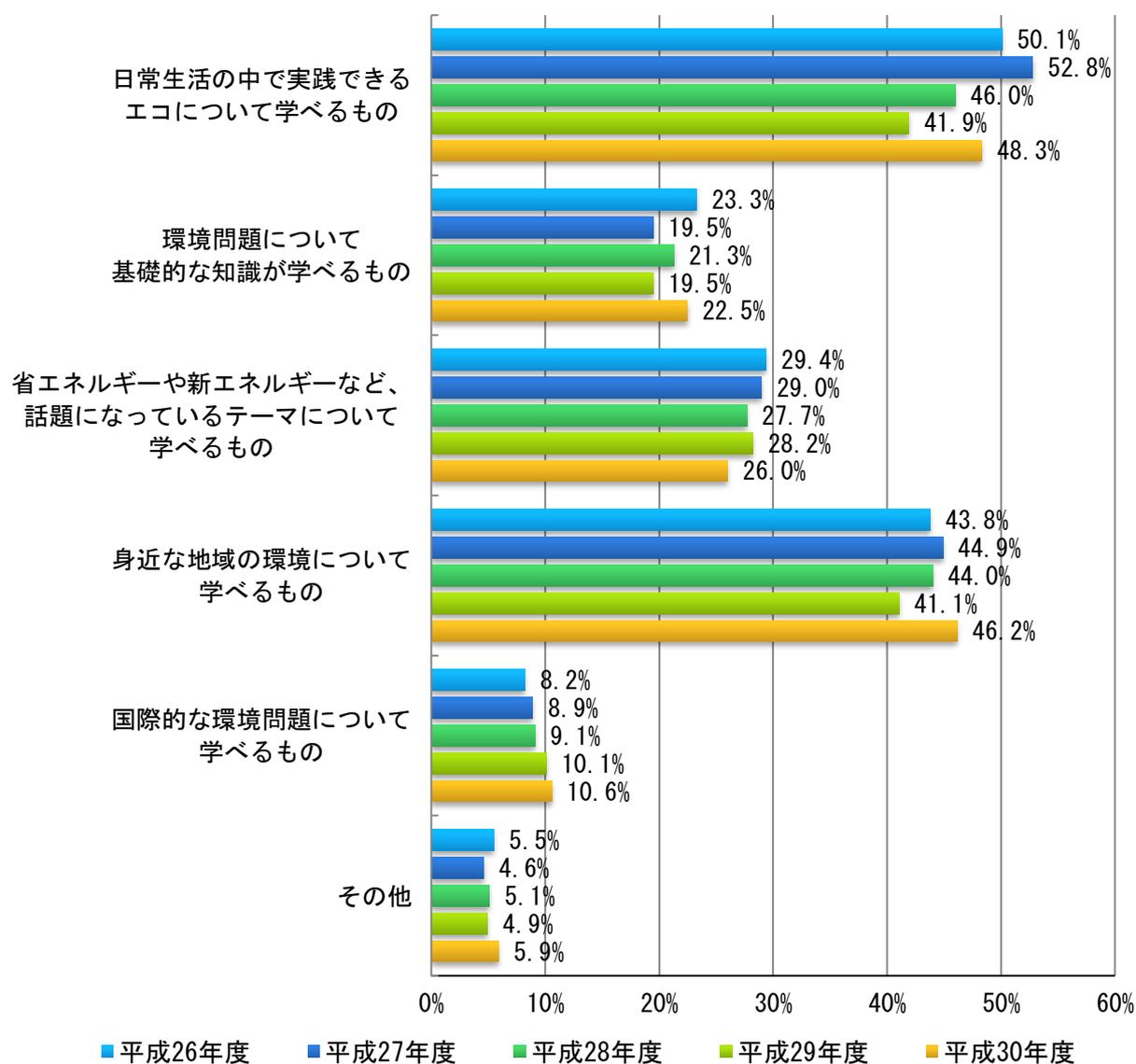
	合計	時間がなかったため	経済的な負担が増加するため	学習会やイベントの開催情報がなかったため	興味がなかったため	その他
全体	955	34.3%	4.8%	51.8%	28.8%	7.1%
年齢別						
20歳代	81	33.3%	4.9%	55.6%	49.4%	4.9%
30歳代	130	40.0%	6.9%	51.5%	40.8%	5.4%
40歳代	152	36.8%	0.7%	52.6%	32.9%	3.3%
50歳代	154	39.0%	5.2%	55.2%	32.5%	4.5%
60歳代	190	37.4%	3.7%	50.0%	18.4%	8.4%
70歳代	148	23.0%	7.4%	54.1%	19.6%	8.8%
80歳代	76	27.6%	3.9%	36.8%	19.7%	18.4%
職業別						
会社員	326	43.6%	4.3%	54.3%	33.1%	4.0%
自営業	68	41.2%	2.9%	48.5%	22.1%	5.9%
農林漁業	10	50.0%	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%
公務員	62	38.7%	0.0%	45.2%	35.5%	3.2%
学生	20	35.0%	10.0%	45.0%	50.0%	5.0%
無職	309	21.4%	6.1%	51.1%	23.0%	11.7%
その他	129	35.7%	3.9%	53.5%	32.6%	5.4%
地区別						
中央区	251	37.5%	4.0%	53.8%	27.1%	8.8%
東区	246	32.1%	5.3%	52.8%	31.3%	6.5%
西区	107	31.8%	6.5%	53.3%	19.6%	5.6%
南区	153	34.0%	5.2%	44.4%	35.3%	9.2%
北区	169	34.9%	3.0%	51.5%	30.2%	4.7%

問7. 今後、どのような内容の学習会等に参加してみたいと思いますか。(複数回答可)

「日常生活の中で実践できるエコについて学べるもの」が48.3%と最も高く、次いで「身近な地域の環境について学べるもの」が46.2%、「省エネルギーや新エネルギーなど、話題になっているテーマについて学べるもの」が26.0%となっている。

前回調査と比較すると、順位や割合に大きな変化はみられない。

過去5年間の推移では、「日常生活の中で実践できるエコについて学べるもの」や、「身近な地域の環境について学べるもの」が毎年上位を占めており、市民の生活に密着した内容のものが求められていることがうかがえる。



【参考】

「その他」の内容

- ・ マイクロプラスチック問題
- ・ 海外の一般家庭でのエコな取組

- ・ 地下水保全
- ・ 環境に関する市の施策についての説明
- ・ ごみ処理やごみの最終処分
- ・ FIT（再生可能エネルギーの固定価格買取制度）終了の問題
- ・ 演劇や映画、子育てなどと一緒に環境について学べると良い。
- ・ 時間を割いてまで参加したいと思わない。

【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「日常生活の中で実践できるエコについて学べるもの」は30歳代が58.4%と最も高く、「環境問題について基礎的な知識が学べるもの」、「身近な地域の環境について学べるもの」は60歳代が26.9%、50.9%と最も高く、「省エネルギーや新エネルギーなど、話題になっているテーマについて学べるもの」、「国際的な環境問題について学べるもの」は20歳代が35.3%、17.6%と最も高くなっている。

職業別：「日常生活の中で実践できるエコについて学べるもの」はその他が52.1%と最も高く、「環境問題について基礎的な知識が学べるもの」、「省エネルギーや新エネルギーなど、話題になっているテーマについて学べるもの」は自営業が28.4%、36.5%と最も高く、「身近な地域の環境について学べるもの」は学生が57.1%、「国際的な環境問題について学べるもの」は公務員が21.3%とそれぞれ最も高くなっている。

地区別：「日常生活の中で実践できるエコについて学べるもの」は北区が56.1%と最も高く、「環境問題について基礎的な知識が学べるもの」は西区が27.6%、「省エネルギーや新エネルギーなど、話題になっているテーマについて学べるもの」、「身近な地域の環境について学べるもの」は南区が28.6%、49.1%、「国際的な環境問題について学べるもの」は中央区が13.2%とそれぞれ最も高くなっている。

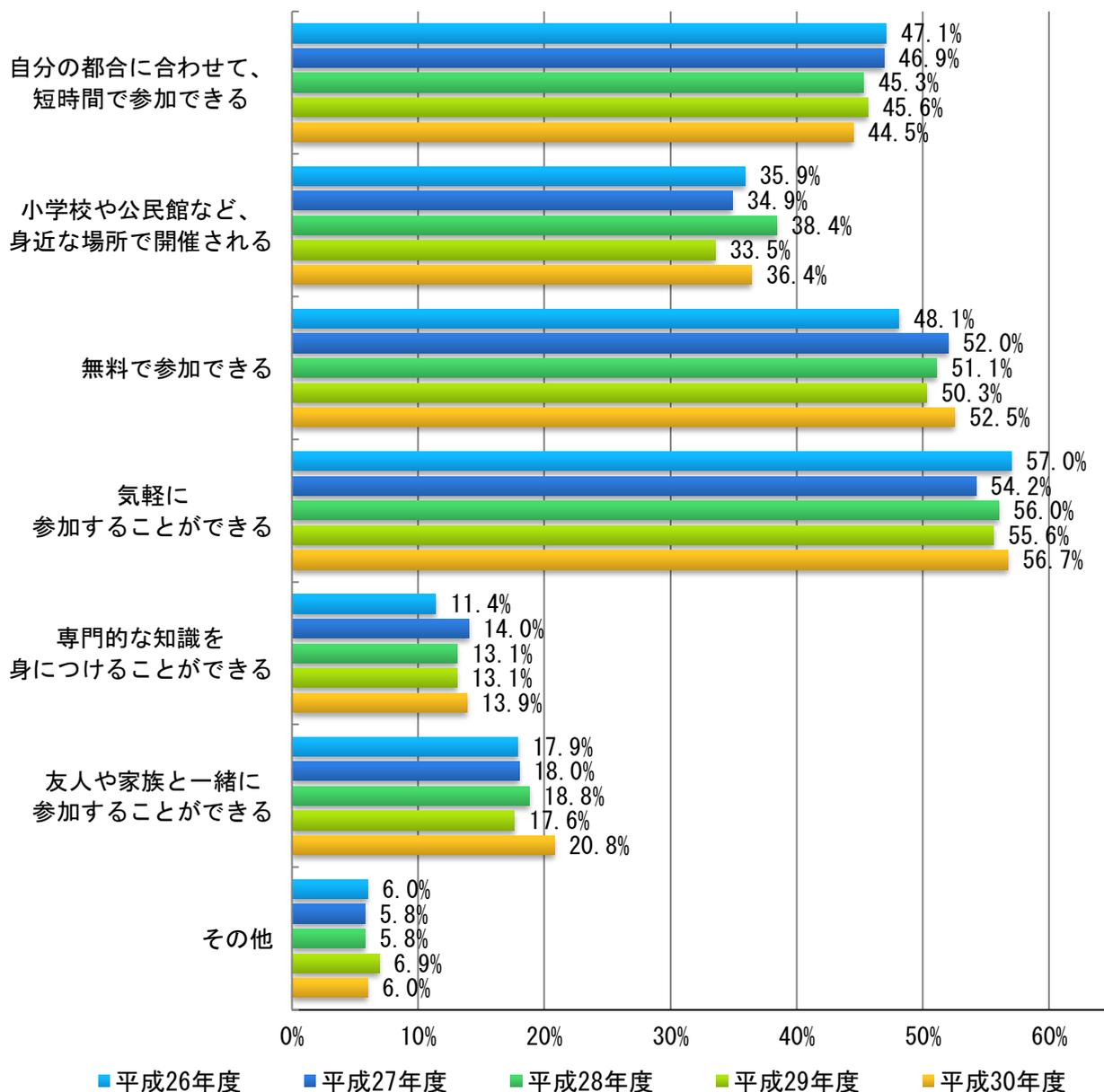
■属性別回答

	合計	日常生活の中で実践できる エコについて学べるもの	基礎的な知識が学べるもの 環境問題について	省エネルギーや新エネルギーなど、 話題になっているテーマについて 学べるもの	身近な地域の環境について 学べるもの	国際的な環境問題について 学べるもの	その他
全体	1,068	48.3%	22.5%	26.0%	46.2%	10.6%	5.9%
年齢別							
20歳代	85	47.1%	12.9%	35.3%	43.5%	17.6%	4.7%
30歳代	137	58.4%	15.3%	26.3%	42.3%	8.0%	9.5%
40歳代	163	51.5%	24.5%	28.8%	39.9%	11.7%	7.4%
50歳代	178	48.3%	25.8%	26.4%	50.6%	14.6%	4.5%
60歳代	216	46.3%	26.9%	27.8%	50.9%	11.1%	4.2%
70歳代	178	49.4%	25.3%	23.0%	48.3%	7.3%	5.1%
80歳代	83	31.3%	19.3%	14.5%	36.1%	3.6%	8.4%
職業別							
会社員	357	51.8%	21.0%	29.4%	47.1%	13.2%	5.6%
自営業	74	50.0%	28.4%	36.5%	50.0%	8.1%	4.1%
農林漁業	12	25.0%	8.3%	16.7%	50.0%	8.3%	25.0%
公務員	75	40.0%	20.0%	32.0%	38.7%	21.3%	4.0%
学生	21	42.9%	23.8%	33.3%	57.1%	19.0%	9.5%
無職	350	46.3%	26.3%	22.6%	47.7%	6.6%	4.9%
その他	144	52.1%	18.1%	19.4%	38.2%	9.0%	9.0%
地区別							
中央区	272	46.3%	22.1%	28.3%	46.0%	13.2%	8.5%
東区	273	44.0%	20.9%	24.5%	44.7%	9.9%	6.6%
西区	127	47.2%	27.6%	23.6%	46.5%	12.6%	3.1%
南区	175	52.0%	25.1%	28.6%	49.1%	7.4%	7.4%
北区	189	56.1%	20.6%	24.9%	43.4%	9.5%	2.1%

問8. どのような条件が整えば、より環境に関する学習会やイベント等に参加したいと思いますか。(複数回答可)

「気軽に参加することができる」が56.7%と最も高く、次いで「無料で参加できる」が52.5%、「自分の都合に合わせて、短時間で参加できる」が44.5%となっている。

過去5年間の推移では、それほど大きな変動は見られない。



【参考】

「その他」の内容

- ・ テレビやインターネット
- ・ ノベルティ（ごみ袋）の配布やアイドルなどの出演があったら参加したい
- ・ 日常生活に直結し生活費が下がるような内容
- ・ 何回か行けば資格が取れるといった講座

- ・ 託児サービスがある
- ・ 職場などへの出前講座
- ・ 食のイベントなど参加しやすいものの中に1つのコーナーとしてあれば
- ・ 子どもが行きたいと思ってくれるような内容

【回答者の属性別にみた結果】

年代別：「自分の都合に合わせて、短時間で参加できる」、「無料で参加できる」、「友人や家族と一緒に参加することができる」は30歳代がそれぞれ54.7%、67.9%、42.3%と最も高く、「小学校や公民館など身近な場所で開催される」は70歳代が47.2%、「気軽に参加することができる」は20歳代が69.4%、「専門的な知識を身につけることができる」は50歳代が19.7%とそれぞれ最も高くなっている。

職業別：「自分の都合に合わせて、短時間で参加できる」は学生が52.4%と最も高く、「小学校や公民館など身近な場所で開催される」は農林漁業が50.0%、「無料で参加できる」は会社員が58.0%、「気軽に参加することができる」は学生が71.4%、「専門的な知識を身につけることができる」、「友人や家族と一緒に参加することができる」は自営業が20.3%、25.7%とそれぞれ最も高くなっている。

地区別：「自分の都合に合わせて、短時間で参加できる」、「無料で参加できる」、「友人や家族と一緒に参加することができる」は南区がそれぞれ49.7%、57.7%、28.0%と最も高く、「小学校や公民館など身近な場所で開催される」、「気軽に参加することができる」、「専門的な知識を身につけることができる」は西区がそれぞれ40.2%、59.8%、19.7%と最も高くなっている。

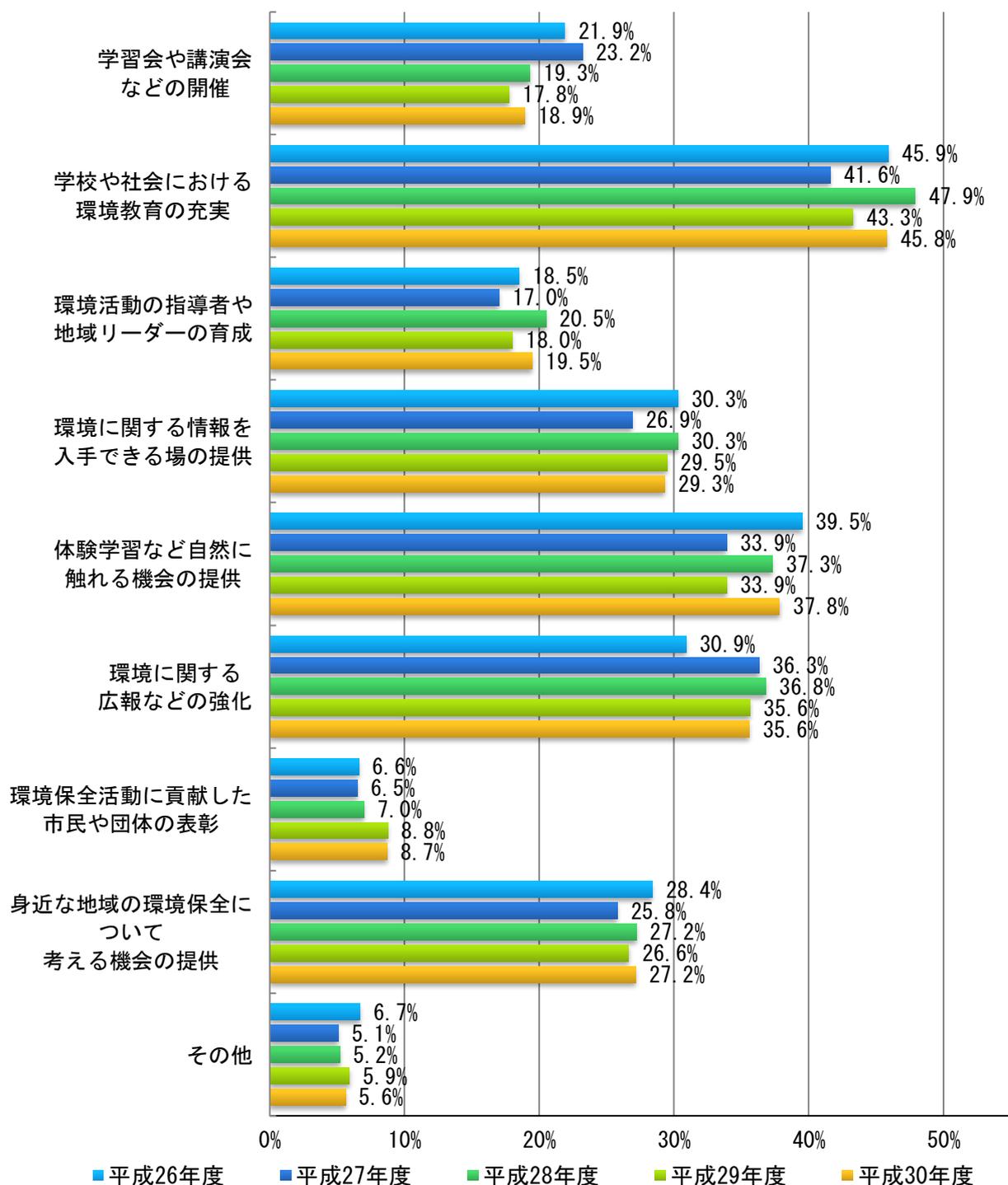
■属性別回答

	合計	自分の都合に合わせて、 短時間で参加できる	身近な場所で開催される 小学校や公民館など、	無料で参加できる	参加することができる 気軽に	身につけることができる 専門的な知識を	友人や家族と一緒に 参加することができる	その他
全体	1,068	44.5%	36.4%	52.5%	56.7%	13.9%	20.8%	6.0%
年齢別								
20歳代	85	50.6%	17.6%	63.5%	69.4%	11.8%	21.2%	8.2%
30歳代	137	54.7%	32.1%	67.9%	55.5%	14.6%	42.3%	7.3%
40歳代	163	47.2%	33.1%	63.2%	55.2%	14.7%	28.8%	6.7%
50歳代	178	52.2%	40.4%	56.7%	60.1%	19.7%	18.0%	6.2%
60歳代	216	40.7%	37.0%	47.2%	61.1%	12.0%	16.2%	4.6%
70歳代	178	36.0%	47.2%	42.7%	55.6%	13.5%	9.6%	3.9%
80歳代	83	33.7%	36.1%	22.9%	33.7%	8.4%	13.3%	7.2%
職業別								
会社員	357	51.8%	29.1%	58.0%	58.8%	16.2%	24.4%	7.3%
自営業	74	37.8%	44.6%	54.1%	55.4%	20.3%	25.7%	1.4%
農林漁業	12	16.7%	50.0%	33.3%	50.0%	16.7%	8.3%	8.3%
公務員	75	45.3%	37.3%	54.7%	58.7%	14.7%	17.3%	6.7%
学生	21	52.4%	23.8%	57.1%	71.4%	14.3%	19.0%	4.8%
無職	350	39.1%	41.4%	46.9%	55.7%	11.4%	15.7%	5.7%
その他	144	47.2%	38.2%	52.1%	53.5%	11.8%	25.0%	5.6%
地区別								
中央区	272	41.9%	34.2%	54.4%	58.8%	15.4%	19.5%	7.7%
東区	273	43.2%	37.7%	48.7%	56.0%	12.1%	20.5%	4.4%
西区	127	49.6%	40.2%	52.8%	59.8%	19.7%	17.3%	6.3%
南区	175	49.7%	38.9%	57.7%	53.7%	14.3%	28.0%	7.4%
北区	189	43.9%	34.4%	50.8%	55.6%	11.1%	19.6%	4.2%

問9. 市民の環境保全意識を高めるために、市としてどのような取組を行えば効果的だと思いますか。(複数回答可)

「学校や社会における環境教育の充実」が45.8%と最も高くなっている。次いで「体験学習など自然に触れる機会の提供」が37.8%、「環境に関する広報などの強化」が35.6%となっている。

過去5年間の推移では、それほど大きな変動は見られない。



【参考】

「その他」の内容

- ・ イベント（祭りやイベントなどへ市が出展する、環境保全をテーマとしたボランティアやチャリティーイベント）
- ・ 新しい規制など（不法投棄などの取り締まりの強化、市民への新たな負担、資源物持ち去りへの対応強化）
- ・ テレビCMやSNSでの情報発信
- ・ エコポイントの導入
- ・ 歴史的背景とともに残された自然を残して成功している都市の例など、環境保全が将来的に熊本の発展に直結する事例を示す
- ・ 緑を増やすことでもたらされるプラスの効果をデータ化

【回答者の属性別にみた結果】

年代別：回答肢の中から一番選ばれたものについて、20歳代から70歳代は「学校や社会における環境教育の充実」が最も高くなっている。80歳代は「環境に関する広報などの強化」が最も高くなっている。

職業別：学生とその他は「体験学習など自然に触れる機会の提供」が最も高くなっており、それ以外は「学校や社会における環境教育の充実」が最も高くなっている。

地区別：全区ともに「学校や社会における環境教育の充実」が最も高くなっている。

■属性別回答

	合計	学習会や講演会などの開催	学校や社会における 環境教育の充実	地域リーダーの育成 環境活動の指導者や	環境に関する情報を 入手できる場の提供	体験学習など自然に触れる 機会の提供	環境に関する広報などの強化	環境保全活動に貢献した 市民や団体の表彰	身近な地域の環境保全について 考える機会の提供	その他
全体	1,068	18.9%	45.8%	19.5%	29.3%	37.8%	35.6%	8.7%	27.2%	5.6%
年齢別										
20歳代	85	15.3%	51.8%	17.6%	18.8%	49.4%	29.4%	24.7%	18.8%	5.9%
30歳代	137	13.1%	49.6%	9.5%	29.9%	48.2%	28.5%	10.2%	24.8%	7.3%
40歳代	163	13.5%	57.7%	17.8%	27.0%	42.3%	39.9%	7.4%	23.3%	9.8%
50歳代	178	20.8%	46.1%	18.5%	36.5%	38.2%	37.1%	11.2%	37.1%	5.1%
60歳代	216	22.7%	43.5%	22.7%	34.7%	35.2%	37.0%	5.6%	31.0%	5.1%
70歳代	178	22.5%	42.1%	24.7%	27.5%	32.6%	37.1%	3.9%	26.4%	3.4%
80歳代	83	21.7%	26.5%	26.5%	15.7%	18.1%	33.7%	7.2%	16.9%	3.6%
職業別										
会社員	357	17.1%	49.3%	17.6%	35.3%	40.6%	35.3%	11.2%	27.7%	5.9%
自営業	74	16.2%	52.7%	20.3%	31.1%	47.3%	36.5%	9.5%	25.7%	8.1%
農林漁業	12	0.0%	58.3%	33.3%	25.0%	33.3%	41.7%	8.3%	25.0%	25.0%
公務員	75	17.3%	57.3%	16.0%	16.0%	42.7%	48.0%	10.7%	25.3%	4.0%
学生	21	23.8%	42.9%	28.6%	14.3%	61.9%	23.8%	38.1%	33.3%	4.8%
無職	350	22.3%	40.3%	22.6%	28.0%	28.6%	35.1%	5.1%	24.9%	4.6%
その他	144	18.1%	41.7%	18.1%	26.4%	43.1%	32.6%	6.3%	31.3%	6.3%
地区別										
中央区	272	19.1%	47.8%	19.1%	32.0%	37.5%	37.1%	10.7%	28.7%	8.8%
東区	273	17.9%	42.1%	20.1%	32.6%	40.7%	36.3%	8.8%	24.2%	5.1%
西区	127	24.4%	47.2%	18.1%	29.9%	31.5%	31.5%	4.7%	25.2%	3.9%
南区	175	21.7%	45.7%	22.9%	22.9%	37.7%	29.7%	12.0%	29.1%	5.1%
北区	189	13.8%	50.3%	18.5%	25.9%	38.6%	39.7%	5.8%	28.0%	4.2%

このページは空白です。